



Piranesi 6

V 6.2

3次元ペイントレンダリング ピラネージ

3D データを + ペイント 感覚で + レンダリング

BIM ワークフローに最適なビジュアルライゼーションツールです。

BIM での効率活用



株式会社ビム・アーキテツ 山際東氏

Revit とシームレスに連携することでパース業務を効率化しています。表現力を付加することができるので、さまざまな表現方法でプレゼンに利用しています。可視化の属性情報をもつ BIM ツールと捉えています。



株式会社ビム・アーキテツ Revit + Piranesi



株式会社鴻池組 GLOBE+ Piranesi



栗本建設工業株式会社 ArchiCAD + Piranesi

魅せる建築デザイン



積水ハウス株式会社 高見昌利氏

大事なのは、お客様のニーズに応え、私たちの住まいへの想いを伝えること。そしてそこからコミュニケーションを創り出すこと。それができるのが、Piranesi です。



積水ハウス株式会社 3D-DXF+ Piranesi



ミサワホーム株式会社 3D-DXF+ Piranesi



東日本旅客鉄道株式会社
株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所
3dsMax+ Piranesi

イメージーションをかき立てる表現方法



有限会社エルファ・アーキテクト 坂井田優実氏

点景の配置や任意領域へのペイント・シミュレーションなどで面倒な工程なしに、イメージどおりのパースが瞬時に制作できる機能がさらに充実してきましたね。進化を続ける Piranesi は私達の強力な味方です。



有限会社エルファ・アーキテクト 3dsMax+ Piranesi



Geshu Liu Sketch Up+ Piranesi



Geshu Liu Sketch Up+ Piranesi

軽快でダイナミックなライティング



Geshu Liu

Piranesi は、2D ペイントソフトのような簡単さと柔軟性を持ちつつ、3D ペインティングができる他に類を見ない素晴らしいレンダリングソフトだと思います。



Geshu Liu Sketch Up+ Piranesi



ハウスプランニング 1 級建築設計事務所
ARCHITREND Z+ Piranesi



株式会社ユニマツゼネラル
リックカンパニー RIKCAD21+ Piranesi

その答えは 高速プレゼン

CG パース作成に必要な機能を網羅

ユーザーインターフェース

1 ツールボックス 直感的なツールアイコン	2 ワークスペース アートワークに最適な広いスペース	3 レイヤリスト 複数の表現パターンを同時作成	4 プリセットスタイル 豊富なスタイルを収録
--------------------------	-------------------------------	----------------------------	---------------------------

5 ロック機能 ワンクリックで面や部材を塗り分け	6 フェード グラデーションが思いのまま	7 点景リスト 点景を個別に編集できる	8 詳細設定 個々のスタイルを自由に設定できる
-----------------------------	-------------------------	------------------------	----------------------------

主な機能

マルチペイント 多彩な表現をワンクリックで



株式会社シービュー Madric・AD-1+Piranesi
水彩画、鉛筆画などの様々な表現技法を、3次元空間を活かしてワンクリックでペイントできます。オリジナルの表現を保存することもできます。

テクスチャマッピング 面の傾きを自動検知



塗りたい面の傾斜や奥行きを自動的に検知してペイントできます。設定は不要。好みのテクスチャをワンクリックで狙った箇所にマッピングできます。

点景 大きさを自動的に調整



樹木や人物などの点景を、配置イメージを確認しながらレイアウトできます。点景の大きさは配置する位置に応じて自動的に調整されます。

レイヤ 作業効率が大幅にアップ



レイヤ機能は、デザインの検討や表現のバリエーションづくりに威力を発揮。作業効率を大幅に向上させます。

EPixカメラ スマートデバイス連携



iPhone、iPad、Android端末専用の無料カメラアプリです。撮影した画像は投影法情報を含んだPiranesiファイルとして読み込むことができます。

スタイルレコーダ 細かな調整も記録



一連のペイント作業を記録できるスタイルレコーダが進化した。テクスチャの調整や点景の移動も記録できるようになり、作業効率が向上しました。

